

本紙を必ず施主様にお渡し下さい

Only One

パラレロ

取扱説明書

※本書は商品の取り扱いについて説明したものです。
紛失されないよう、大切に保管してください。

●対象製品 NA1-6PA*・NA1-6PB*

Ver. 1

F13

⚠安全のため必ず守ってください

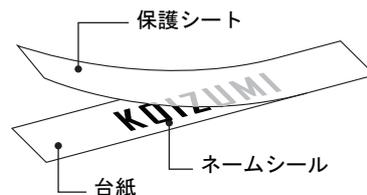
- 灯具の取替交換は主電源を切って行ってください。
 - 感電のおそれがあります。必ず下記工事店等にご依頼ください。
- 照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。必ず点検・交換してください。
 - 使用条件は、周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯です。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - 点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
 - 3年に1回は工事店等の専門会社による点検をお勧めします。
- 火気を近づけないでください。火災、延焼または故障の原因となります。
- 強い衝撃をあたえないでください。故障の原因となります。
- ホースによる直接の散水は禁止です。各機能に障害が生じるおそれがあります。
- むやみに改造・変更はしないでください。破損・感電・火災の原因となります。

■ネームシートの貼り付け方法(オプション)

●貼付け前に用意するもの

1. 家庭用洗剤
2. ヘラ (表面を傷つけないもの)
3. 紙テープ等

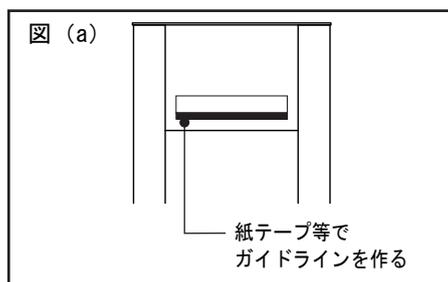
各部名称



① 位置決め

シールの貼付け位置を決め、洗剤で表面の油分を拭き取ります。

次に紙テープ等でシールを貼り易くする平行なガイドラインを作ります。下図 (a)



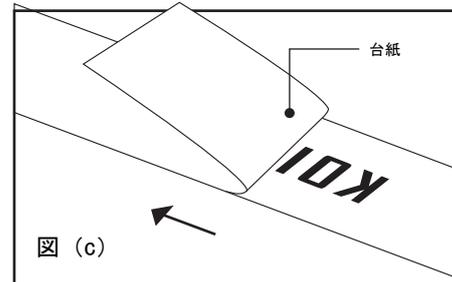
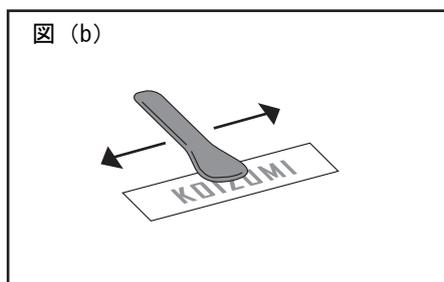
② シールの貼付け

はじめに、シールは上図のように台紙側に付いていますので、保護シート側に移すために、ヘラで保護シートの上からこすりつけます。(完全に保護シート側には付きません) 下図 (b)

次に台紙をていねいに剥がします。(シートを裏返して台紙を折りながら、ゆっくり丁寧に剥がします。) 下図 (c)

最後に保護シートをガイドラインに合わせて、慎重に貼付けてください。

(ヘラでしっかり圧着させてください。)



※貼り損ねた場合はシールをヘラ等で、表面を傷つけないよう慎重に取り除いてください。

※ネームシールの再発注は、シール梱包に記載しております商品の受注ナンバーと、お名前をそえて、ご購入いただいた代理店へご依頼くださいますようお願いいたします。有償にて再製作致します。

お手入れ方法

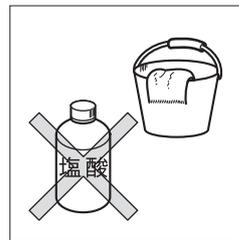
- 商品のアルミ部の汚れは中性洗剤を使用してください。シンナー等の石油系溶剤は、絶対に使用しないでください。(塗装のはげ、キズ、変色、変形等の原因となります)
- 長期間、お掃除しないままにしておきますと、表面に付着したほこりや塵、鉄粉などの汚れが皮膜の再生を妨害し、錆の発生、腐食の原因となりますので、すばやく取り除くことが必要となります。
- 汚れは柔らかい布や、スポンジなどで拭き取ってください。金属タワシや研磨剤入り洗剤でこすると表面が傷つき、錆の発生、腐食の原因となります。
- 末永くご使用いただくために、定期的にワックスがけをお勧めします。

この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき正しい施工をお願いします。なお、商品到着後は、すみやかに検品をお願いいたします。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。

⚠️ 施工上のご注意

- 商品に傷をつけないようご注意ください。
(傷は錆びの原因となりますのでタッチアップ塗料等で必ず補修を行ってください。)
- 傷などの補修方法はお問い合わせください。
- 取付場所が通行のさまたげにならないか、十分に確認してください。
- 本体に、ホース等で直接水をかけないでください。
- 商品の施工に関しては必ず「施工要領書」に従ってください。
- むやみに改造・変更をしないでください。
- 主電源を切ってから施工を行ってください。
- 100V電源は漏電ブレーカーを介して接続し、D種(第3種)接地工事を必ず実施してください。(電気工事店にご依頼ください。)

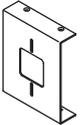
- ねじなどのゆるみがあるかどうか確認し、ゆるんでいる場合はしめてください。
- 商品の塗装表面には、直接養生テープを貼り付けしないで下さい。塗装剥がれの原因となります。
- 商品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃してください。
- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。



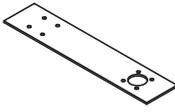
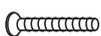
⚠️ ご注意

⊘ ほたるスイッチと組み合わせて使用しない

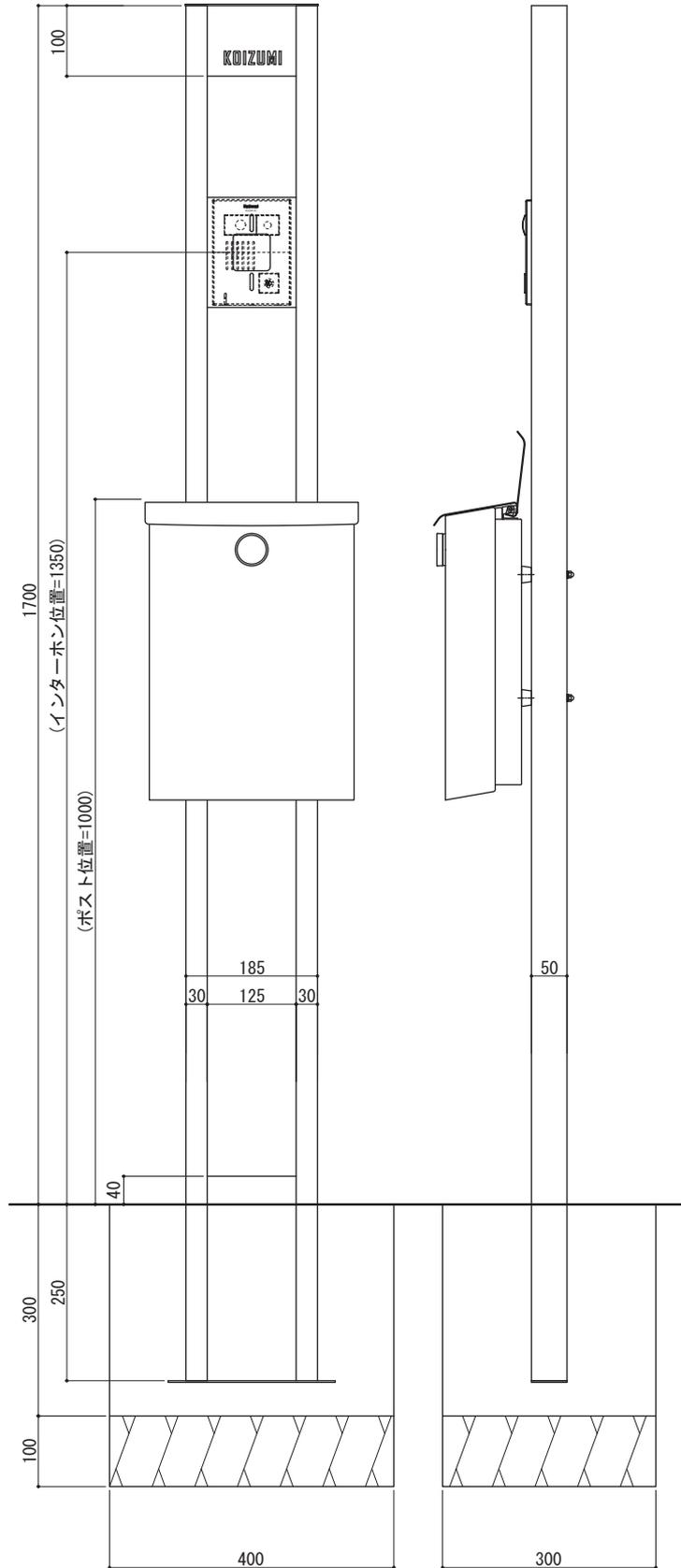
LED照明(100V)にほたるスイッチを接続する場合、ほたる点灯時に流れる微小電流により、LED照明(100V)がぼんやり点灯、点滅する恐れがあります。ほたるスイッチと組み合わせて使用しないでください。

No.	部品名	数量
1	本体 	1セット
2	インターホン正面カバー 	1個
3	六角穴付皿ボルト (M4×10) 	6個
4	トラス小ねじ (M4×15) 	2個
5	フランジ付六角ナット (M4) 	2個
6	照明カバー 	1個
7	自己融着テープ 	1枚

No.	部品名	数量
8	六角レンチ (呼び2.5) 	1本
9	トラス小ねじ (M5×75) 	4個
10	ワッシャー (M5) 	4個
11	スプリングワッシャー (M5) 	4個
12	六角袋ナット (M5) 	4個
13	スペーサー 	4個
14	ネームシール (※オプション) 	1枚

No.	同梱部品	数量	単位
1	アンカープレート 	1	枚
2	バインド2種タッピングネジ(4×25 G5) 	8	本

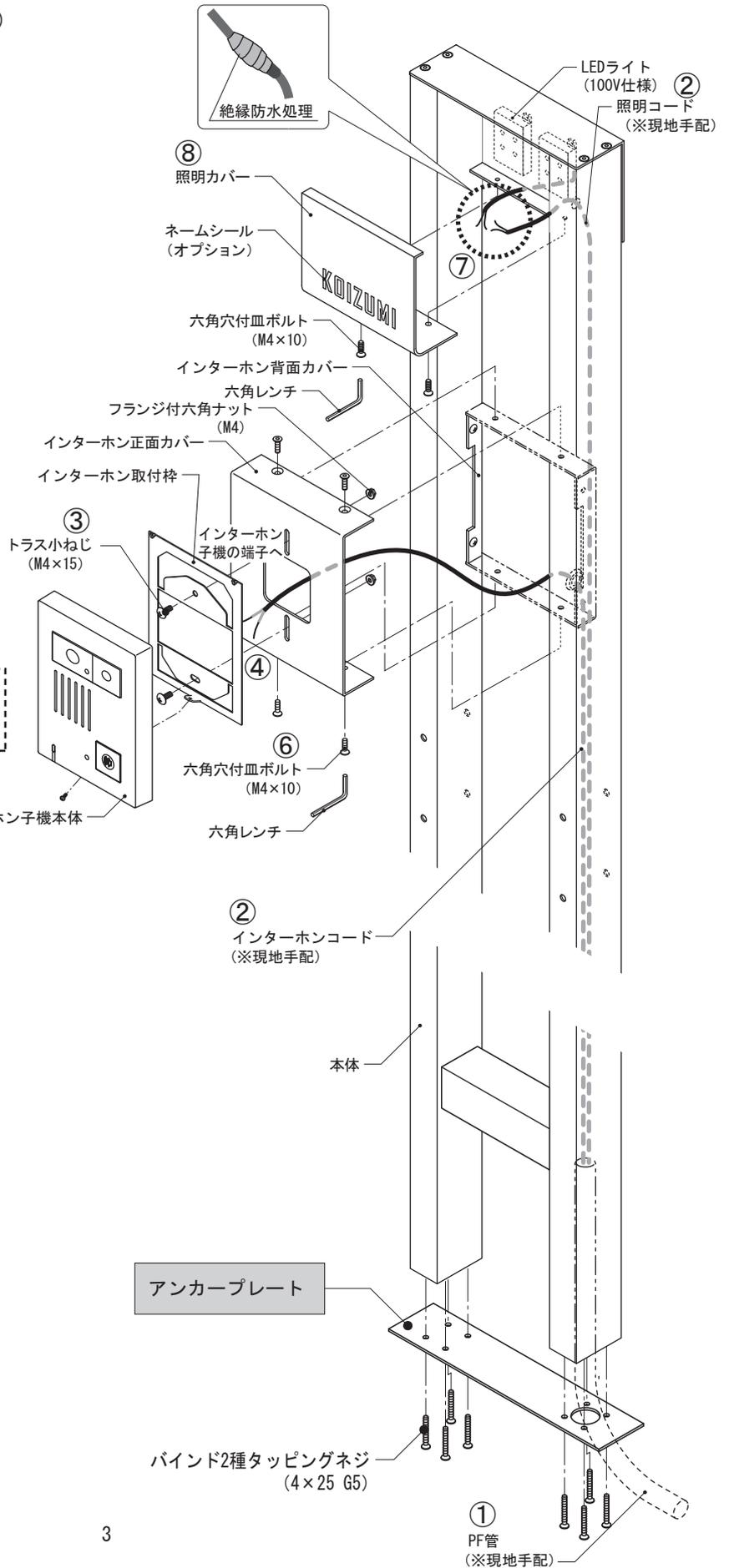
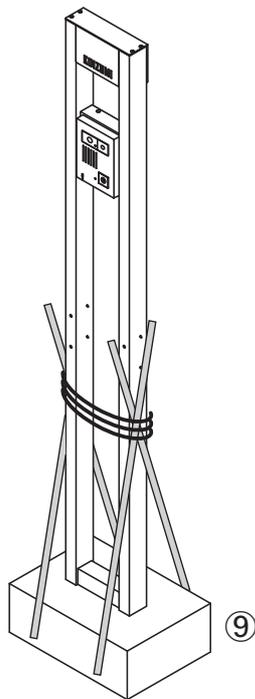
■本体寸法図



① 本体の取付

- ・アンカープレートを本体下部に、バインド2種タッピングネジ(4×25 G5)で固定します。(8ヶ所)
- ・PF管(※現地手配)を挿入してください。
- ・PF管からインターホンコード(※現地手配)と照明コード(※現地手配)を通してください。
- ・インターホン取付枠(※現地手配)をトラス小ねじ(M4×15)とフランジ付六角ナット(M4)でインターホン正面カバーに取付けてください。
- ・インターホンコード(※現地手配)をインターホン子機に結線してください。
- ・インターホン子機本体をインターホン取付枠に取付けてください。
- ・インターホン背面カバーにインターホン正面カバーを六角レンチを使用して六角穴付皿ボルト(M4×10)で取付けてください。
- ・LED配線コードと照明コードを結線し絶縁防水処理(※現地手配)してください。
- ・照明カバーを六角レンチを使用して六角穴付皿ボルト(M4×10)で本体に取付けてください。
- ・本体をコンクリートモルタルで固定します。

本体を支え棒で自立させ垂直・水平を確認してからコンクリートを打ってください。



⚠️ ご注意

●電気配線は電気工事店にご依頼ください。

② ポストの取付

■ ボーノ・レボの場合

- ・ポストの取出扉を開き、内側からトラス小ねじ(M5×75)に防水ゴムワッシャー、平ワッシャー(ポストに同梱)を通し、ポスト本体の取付穴に差し込みます。
- ・ポスト本体背面に突き出たトラス小ねじ(M5×75)にスペーサーを通します。
- ・柱本体のビス穴に通し、ワッシャー(M5)、スプリングワッシャー(M5)、六角袋ナット(M5)の順に取付け、固定します

